

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 備蓄企画部企画課 宮沢 TEL:03-6758-8033

広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

志布志国家石油備蓄基地における総合防災訓練の実施について

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)が国から委託を受けて管理している志布志国家石油備蓄基地(鹿児島県肝属(きもつき)郡東串良町および肝付町、以下「志布志基地」)において、10月26日(木)、平成29年度志布志地区総合防災訓練が実施されました。

本訓練は、石油コンビナート等災害防止法に基づき、「午前10時01分、南海トラフを震源とする震度5強の地震が発生、同時に津波警報発表、基地内人員はすべて指定避難場所に避難。津波警報解除後、原油タンクの配管付近から原油の漏れを発見。防油堤内に設置した仮設ポンプによる原油移送中に何らかの原因で原油に着火し火災が発生。」との想定で実施されました。

訓練は鹿児島県をはじめ地元自治体、警察、消防署等総勢141名の防災関係者と19台の車両等が参加し、油漏れ対応の初期活動としてのガス検知訓練、簡易油回収装置の設置訓練、防油堤内の火災防止のための泡放射(泡シール)訓練、負傷者救出訓練等が行われ、最後に防油堤内の火災を想定した大型化学高所放水車、大型化学消防車等からの一斉放水訓練を実施し、無事終了しました。

なお、今回は志布志基地が所在する東串良町、肝付町内の2つの小学校から、30名の小学生が防災訓練を見学し、日頃の災害への備えと、防災に係る関係機関の連携の大切さを感じていただく機会となりました。

■志布志国家石油備蓄基地の概要

志布志基地は、平成5年12月に完成。鹿児島県志布志湾内に位置しており、良好な港湾条件に恵まれています。

また、日南海岸国定公園の一部であるため、周囲の景観を損なわず、美しい自然環境との調和を図るため、出島方式をとり、景観への配慮とともに万全な環境保全対策が講じられています。現在約436万klの原油が保管されています。

http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_007-05.html





自衛防災組織(消防隊)の泡消火訓練
(昨年導入した最新の「大型化学高所放水車」を使って実施)



負傷者救出・搬送訓練
(ストレッチャー等によるけが人の搬送)



一斉放水訓練
(公設消防隊と自衛消防隊による一斉放水訓練)



閉会式
(鹿児島県危機管理局や東串良町長からの講評等)



見学された地元小学生のみなさん